

11月

給食たより

令和7年10月31日
大田区立松仙小学校
校長 早見 泰一



11月の給食

2日(日)…十三夜。十五夜と同じくお月見の日で、どちらか一方しか見ないことを「片月見」と呼び、縁起が悪いとされています。十三夜は「豆名月」とも呼ばれているため、給食では4日(火)に大豆ごはんを作ります。また、月に見立てたうずらの卵を包んだつくねも作ります。

6日(木)…岡山県の郷土料理である、ひるぜんおこわを作ります。また、岡山県は桃太郎伝説ゆかりの地とされていることから、きびだんごを入れた汁物も作ります。

7日(金)…音楽会応援メニュー。手作りプリンに、1つ1つココアで音符模様を描きます。

15日(土)…七五三。お祝い給食として、14日(金)にちらし寿司を作ります。

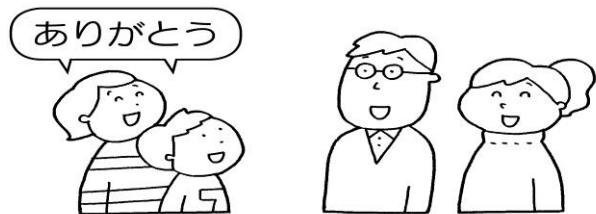
17日(月)…京都府の郷土料理である、衣笠丼を作ります。また、京都府は湯葉の産地としても有名なため、湯葉を入れた汁物も作ります。

24日(月)…和食の日。2013年にユネスコ無形文化遺産に登録された「和食：日本人の伝統的な食文化」を、次世代へと保護・継承していくことの大切さを考える日として制定されました。給食では25日(火)に、秋鮭などの旬の食材や、さば節でとっただし汁を使用した和食を作ります。鮭には、すりおろした人参とマヨネーズで作る、もみじ色のたれをかけます。

すがたをかえる大豆給食

17日(月)～21日(金)は、3年生の国語の題材である「すがたをかえる大豆」を紹介する給食として、油揚げや豆腐、豆乳、おから、高野豆腐、納豆、きなこ、湯葉などを使用した給食を作ります。

勤労感謝の日に 思いを伝えよう



11月23日は勤労感謝の日です。勤労感謝の日は、「勤労をたとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」日と定められています。身近な人たちに感謝の気持ちを伝えてみませんか？

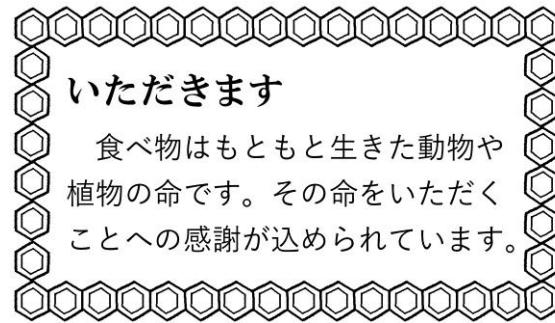
食料生産には多くの 手間がかかっています

食料の生産にかかわる人たちは、生産性を高めたり、よい品質のものをつくったりするために、さまざまな工夫や努力をしています。わたしたちがおいしい食事を食べられるのは、そうした生産者の働きのおかげです。

手間をかけてつくられた食べ物を無駄にしないようにしましょう。

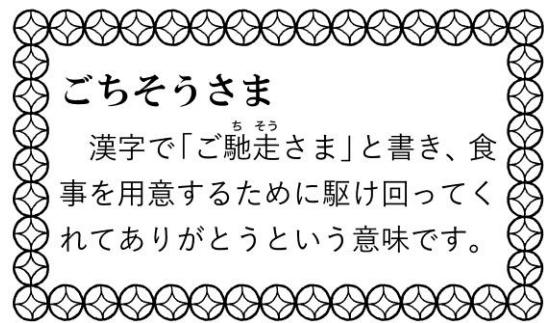


食事のあいさつには意味があります



いただきます

食べ物はもともと生きた動物や植物の命です。その命をいただくことへの感謝が込められています。



ごちそうさま

漢字で「ご馳走さま」と書き、食事を用意するために駆け回ってくれてありがとうという意味です。